

# 事務事業評価シート

(H.29)No.	3014	(H.28)No.	3014
-----------	------	-----------	------

事務事業名	春季慰霊祭事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	田中 克広	

会計区分	事業コード	120504
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	社会福祉総務費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	春季慰霊祭事業補助金	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	1	人権尊重
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
戦没者の慰霊を行い、恒久平和を築くための市民意識の向上を図る。
事業内容
名張市社会福祉協議会が行う各地区主催の戦没者春季慰霊祭への補助交付に対し、市から補助金を交付する。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)								
	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額		社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額								
主な事業の実績・計画			<table border="1"> <thead> <tr> <th>H.30年度(事業計画)</th> <th>H.31年度(事業計画)</th> <th>H.32年度(事業計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額</td> <td>社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額</td> <td>社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額</td> </tr> </tbody> </table>			H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額
H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)									
社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費 相当額									

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		432千円		432千円	432千円	432千円	432千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他( )						
一般財源	0	432	0	432	432	432	432
人工数	職員		0.01人	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	75千円	0千円	150千円	150千円	150千円	150千円
①+②総事業費	0千円	507千円	0千円	582千円	582千円	582千円	582千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の実績評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
地域が主体的に実施する戦没者追悼・平和祈念活動として必要である。地域が主催する春季戦没者追悼式の事業に対し、社会福祉協議会を通じて補助している。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
対象柱数が年々減少しつつあるが、当面継続が必要である。地域が主体的に実施する戦没者追悼・平和祈念活動への支援であり、現行どおり継続が必要である。	